

教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 令和元年12月18日(水) 午後2時30分～午後4時30分
- 2 場 所 伊東市役所高層棟4階中会議室
- 3 出席者 1番 高橋 雄幸君 2番 井上 靖史君
 3番 沼田 芳美君 4番 村上 惠宏君
- 4 参 与 教育部長 富士 一成 次長兼教育総務課長 岸 弘美
 教育指導課長 操上 俊樹 幼児教育課長 稲葉 祐人
 生涯学習課長 杉山 宏生
- 5 事務局 教育総務課課長補佐 太田 靖久 主事 杉山 詩乃
- 6 会議の経過

教育長：ただ今から伊東市教育委員会12月定例会を開会する。議事に先立ち事務局から報告を行う。

(事務局から出欠報告及び資料確認)

教育長：それでは議事に入る。始めに10月定例会会議録の確認を行う。修正点等はあるか。

(意見なし)

教育長：10月定例会会議録を原案どおり承認してよろしいか。

(委員全員から賛成の声)

教育長：承認が得られたので、10月定例会会議録は原案どおり決定する。会議録の署名は井上委員にお願いする。

教育長：続いて、教育長報告を行う。12月定例会教育長報告事項について、主な内容のみ説明を行う。

11月21日 教頭会、タウンミーティング(富戸)

22日 伊東市青少年問題協議会、

子ども・若者育成支援強調月間街頭キャンペーン

- 23日 伊東温泉ボッチャ小学生大会、第22回伊東大田楽
- 25日 東部地区教育長会
- 26日 市町対抗駅伝競走大会結団式、市指定研究校訪問（対島中）
- 27日 市校長会、子どもお能教室開校式
- 28日 市長答弁調整
- 29日 議会一般質問、市町対抗駅伝競走大会前夜祭（静岡市）
- 30日 第20回市町対抗駅伝競走大会、
伊東マンドリンクラブ演奏会
- 12月 2日 議会本会議、市懲戒委員会
- 3日 議会本会議、市町対抗駅伝競走大会市長報告会
- 4日 議会本会議、善行賞審査会、
川奈小学校・南小学校統合地域協議会
- 5日 議会福祉文教委員会、タウンミーティング（荻）、
来年度枠配分予算内示、図書館総合研究所等来庁
- 6日 伊東管工事工業組合へ感謝状贈呈
- 8日 手をつなぐ育成会クリスマス会、
MOA美術館児童作品表彰式
- 9日 校長会人事に関する要望、東豆教職員組合支部長来庁
- 10日 予算編成市長ヒアリング、
全国小学生バドミントン選手権大会参加児童表敬訪問
- 11日 予算編成市長ヒアリング
- 12日 富士山カレンダー贈呈（筒井氏より）、伊東市医師会懇談会
- 13日 議会本会議、県教委高校教育課長来庁

- 15日 タウンミーティング（全域対象）
- 16日 伊東マンドリンクラブより文化施設整備基金に寄附
- 17日 幼稚園長会三役来庁、MOA 美術館事務局長来庁、
市町対抗駅伝競走大会選手権慰労会
- 18日 教育委員会定例会、教育委員と市長の懇談会

以上で報告を終わるが、何か意見・質問はあるか。

（意見・質問なし）

教育長：それでは、各委員からの報告をお願いします。

委員：先日、スマイル発表会に出席した。子どもたちの支援の程度が様々なため先生方は大変なのではないかと感じた。また、支援員がまだまだ足りなく、支援が必要な子は一人一人授業のカリキュラムを組まなければいけない場合もあるため、免許を持っており授業ができる支援員が必要ではないか。感動させられる演技や演奏でとても良かった。

委員：同じくスマイル発表会に出席した。演出に工夫が見られ、先生方の努力を感じた。昨年も出席したため一歩成長した姿が見られ、全体的に昨年より落ち着いた雰囲気だった。先生方も援助に少しゆとりがあるように感じた。劇中に「心を育てる」ということを教えられる内容が含まれたものがあり良かった。自分の得意なことを発表することや拍手をもらうことで自信に繋がったのではないかと感じた。衣装も凝っておりとても可愛く、楽しそうに発表していた。さくら園の子どもたちも参加していたが、音楽と共に体が動き出し、表情が豊かになるのでとても良いことだと思った。最後に南中学校の支援学級の生徒たちが合奏を披露してくれるのだが、今年はハンドベルを取り入れており、ゆったりと落ち着いた演奏で、締めに対応しいと思った。小学生の憧れになるのではないかと感じた。発表会を通じて憧れの気持ちを持つことは良いことだ

と思う。

教育長：それでは、議題に入る。始めに議決事項、教議第17号「伊東市学校いじめ防止基本方針の改定について」を議題とする。

（**操上教育指導課長**から資料に沿って説明）

教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

委員：いじめに対しては、受け身であり、見つけた場合の対処という状態かと思う。本当に見つけようと思うならば、専門の人を雇い常に目を配る必要がある。見つけたら対処するのは当たり前である。

教育長：日本においていじめに対しての意識が大きく変わったのは、大津市で起きたいじめを原因とした自殺だと思う。積極的な部分は、人的な環境もありなかなか難しい。未然防止に向けた家庭・地域・学校の取り組みを徹底していきたい。ずっと子どもに張り付いて見ていることは不可能なのではないかと思う。まずは、未然防止、早期発見を心がけたい。

操上教育指導課長：いじめについては、法律化され教職員の意識はかなり変わってきたと思う。未然防止や重大事態になった場合の対応等への教員の理解は進んでいると感じるが、まだ十分ではない部分もあるので、更に読み込んで理解を深めてもらうことが大切である。万が一伊東市で重大事態が発生した際にどうするか、シミュレーションをして対応に備えたい。最近多いのが SNS を使ったいじめであり、見えない部分で存在するので危険性が高いと感じる。どういった対応ができるのか考えなければならない。必要な経費を予算立てて、ネットパトロール等を取り入れていくことも考えていく必要が出てくるのではないか。

委員：小学校で水着が無くなりトイレで見つかった事案があったと聞いた。犯人を捜すのもどうなのか、そのまま事案を流してしまうのもどうなのか、解決

方法が難しい。1人が1人をいじめた場合の対応は難しいものがあると思う。いじめが起きてしまった場合、担任はどういった振る舞いが必要か、示してあげることも良いのではないか。教員にもシミュレーションが必要なのではないか。

教育長：組織的な対応力の向上について明記されているが、いじめを見つけたときに情報共有をしっかりとる必要がある。適度なコミュニケーションが図れて風通しの良い職場が望ましい。

委員：カウンセラーやスクールソーシャルワーカーは定期的に学校を回っているのか。基本方針にある静岡県こころの緊急支援チームとは何か。

操上教育指導課長：カウンセラーは週1回程度で学校を回り予約制でカウンセリングを行っている。スクールソーシャルワーカーは、拠点校から家庭訪問や要請に応じてケース会議に出席している。こころの緊急支援チームについては、重大事案が発生した際に県に要請し、この機関から助言・支援・指導を受けて対応する。

教育長：こころの緊急支援チームは県の教育委員会ではなく、健康福祉部が所管している機関である。

教育長：この件について確認する。教議第17号「伊東市学校いじめ防止基本方針の改定について」は、原案どおり承認してよろしいか。

（委員全員から賛成の声）

教育長：委員の皆様から承認が得られたので、教議第17号については、原案どおり決定した。

教育長：次に、報告事項に入る。教報第15号「令和2年度教職員人員の重点について」を議題とする。

（操上教育指導課長から資料に沿って説明）

教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

（意見・質問なし）

教育長：次に、教報第16号「令和元年度冬季休業中における幼・小・中学校（園）幼児、児童生徒の指導上の留意事項について」を議題とする。

（**操上教育指導課長**から資料に沿って説明）

教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

委員：インフルエンザの流行り具合はどうなのか。

操上教育指導課長：すでに解消したが、宇佐美小学校で2クラス学級閉鎖の対応をした。

稲葉幼児教育課長：宇佐美幼稚園はインフルエンザの流行により休園の対応をし、現在は少し落ち着いている。宇佐美保育園でも数人り患者が出ている状況である。

教育長：次に、教報第17号「令和元年度冬季休業中における学校施設等の管理及び教職員の服務について」を議題とする。

（**操上教育指導課長**から資料に沿って説明）

教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

（意見・質問なし）

教育長：次に、教報第18号「伊東市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について」を議題とする。

（**稲葉幼児教育課長**から資料に沿って説明）

教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

（意見・質問なし）

教育長：次に、教報第19号「伊東市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について」を議題とする。

(稲葉幼児教育課長から資料に沿って説明)

教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

教育長：以上で報告事項を終了する。

教育長：次に、その他に入る。始めに、「市議会12月定例会(一般質問・補正予算)の報告について」を議題とする。

(富士教育部長から資料に沿って説明)

教育長：ただいまの説明について、質問はあるか。

(質問なし)

教育長：それでは、債務負担行為の「図書館基本構想策定業務委託料」について、生涯学習課長から説明をする。

(杉山生涯学習課長から資料に沿って説明)

教育長：ただいまの説明について、質問はあるか。

(質問なし)

教育長：次に、「令和2年成人式について」を議題とする。

(杉山生涯学習課長から資料に沿って説明)

教育長：ただいまの説明について、質問はあるか。

(質問なし)

教育長：次に、「各課報告」を議題とする。

岸次長兼教育総務課長：教育総務課から川奈小学校・南小学校統合地域協議会について報告する。委員16人で構成する地域協議会の第1回会議を12月4日に開催した。

(岸次長兼教育総務課長から資料に沿って説明)

事務局からは、4点提案した。1点目は川奈小学校の閉校式を令和3年3月

21日に開催すること、2点目は新学校の校名・校歌・校章は南小学校のものを引継ぐこと、3点目は通学について路線バスを利用し定期券等現物支給すること、4点目は令和元年度3学期より事前交流を実施すること、である。今後、必要な部分は検討や調整をしていく。

西小学校・東小学校・旭小学校の統廃合については、年明けに地域説明会、令和2年度当初に地域協議会の開催をしたいと考えている。

操上教育指導課長：教育指導課から生徒指導について報告する。問題行動については、小学校15件、中学校21件報告されている。小学校では、国・県は増加傾向にあるが、伊東市は落ち着いており減少している。一方で一部の学級経営が上手くいっていない学校があるので、支援が必要だと感じている。いじめについては、方針の見直しを行ったので、周知を図り教職員の意識を高めていきたい。不登校については、昨年度の同時期と比べ微増となった。家庭環境も関係してくるので、対応の難しさを感じる。学校に行きたいと思える環境づくりや未然防止に務めていきたい。

稲葉幼児教育課長：幼児教育課から2点報告を行う。1点目は、幼稚園、保育園の年末年始の運営について報告する。市立幼稚園は、2学期の終業式を12月20日に実施、3学期の始業式を1月9日に実施する。市立保育園は12月30日まで休日保育を実施、12月31日から1月3日まで休園、1月4日から休日保育にて再開とする。

2点目は、幼稚園・保育園の再編や認定こども園について報告する。昨日伊豆新聞に掲載されたが、伊東市では現在子ども子育て支援事業計画の改定作業を行っており、計画（案）ができたので子ども子育て会議にて報告した。現状、具体的な再編案は出来ていないので、今後検討していく。

杉山生涯学習課長：生涯学習課から2点報告を行う。1点目は、実施事業を報

告する。第20回記念静岡県市町対抗駅伝について、市の部で第18位、過去最高タイムの2時間21分22秒で3回目の敢闘賞を受賞した。令和元年度第29回伊東市善行賞について、12月4日（水）に審査会を行い、個人が19件55人、地域伝統芸能部門が4件13人、団体7件を表彰することとなった。表彰式は1月25日（土）午前10時からひぐらし会館ホールで実施する。

2点目は、今後の事業について報告する。令和2年成人式について、1月12日（日）に開催し、10時30分に開式する。第54回伊東オレンジビーチマラソンについて、1月19日（日）に開催し、8時30分から開会式を行い、9時20分から順次スタートする。

教育長：ただいまの報告について、意見・質問はあるか。

委員：子ども子育て会議について伊豆新聞の記事を見た。子どもが少なくなっていくなか整備して認定こども園等に納まっていけると良いと思う。

教育長：その他、何か意見・質問はあるか。

教育長：今後の日程について確認する。

1月の定例会については、1月22日（水）午後2時30分から

2月の定例会については、2月17日（月）午後2時30分からを予定している。

教育長：以上で伊東市教育委員会12月定例会を終了する。

以上のとおり会議の次第を記録し、ここに署名する。

教育長 高橋 雄幸

委員 井上 靖史

書記 杉山 詩乃